

試作問題から考える

# 令和7年度共通テスト と"アクチュアル"

# 令和7年度共通テストについて

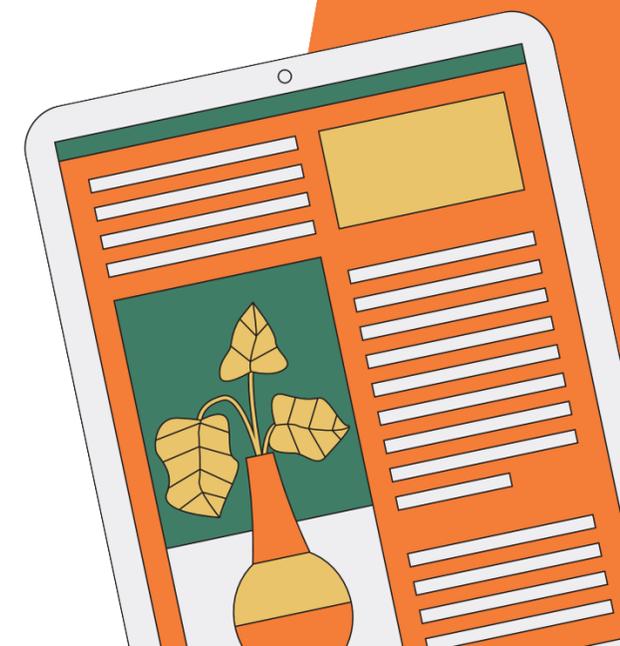
## ポイント

- 新指導要領下で学んだ生徒＝現高校一年生が受験。
- 問題の傾向がこれまでと大きく変わる。





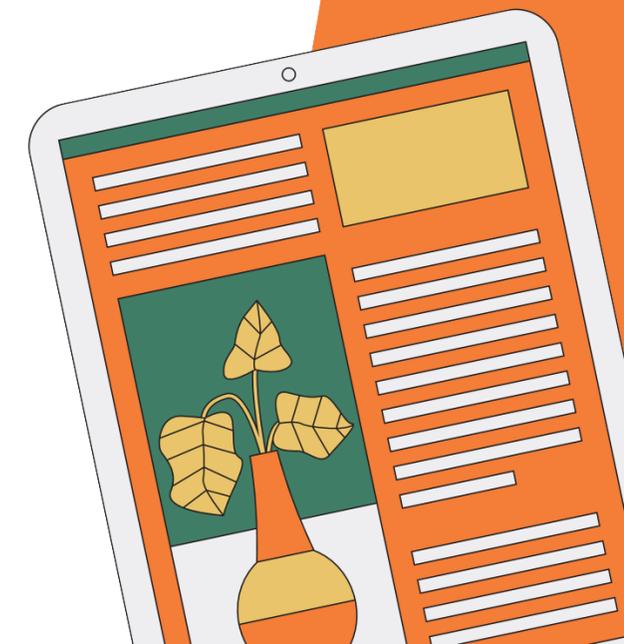
# 令和7年度共通テスト の問題作成方針





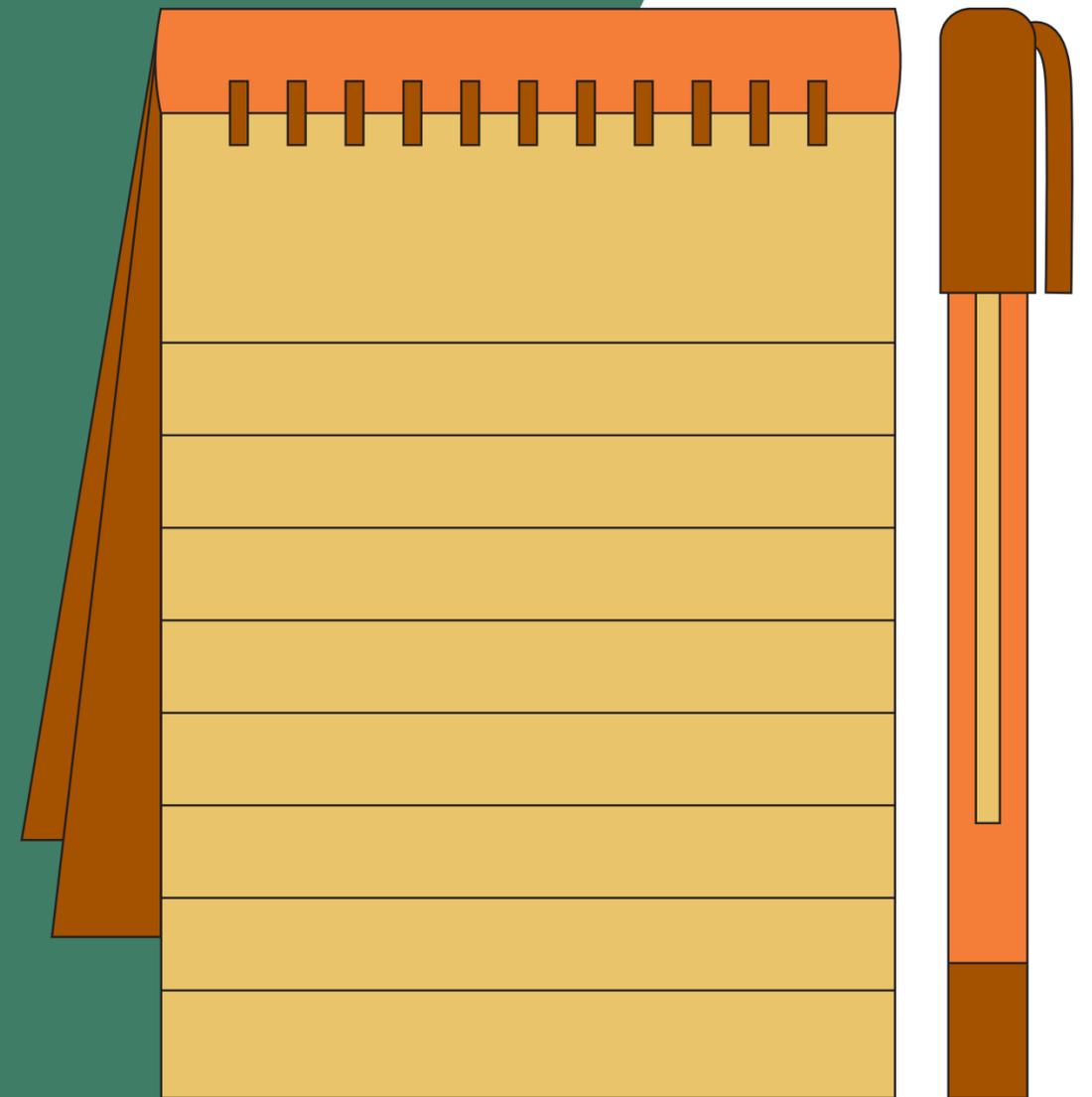
深い理解を伴った知識の質を問う問題や，知識や技能を活用し思考力・判断力・表現力等を発揮して解くことが求められる問題を重視する。その際，**言語能力，情報活用能力，問題発見・解決能力等を，教科横断的に育成することとされていることについても留意する。**

令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストの出題教科・科目の問題作成方針に関する検討の方向性について



社会や日常の中から課題を発見し解決方法を構想する場面，資料やデータ等を基に考察する場面，考察したことを整理して表現しようとする場面などを設定することによって，**探究的に学んだり協働的に課題に取り組んだりする過程を，問題作成に効果的に取り入れる。**

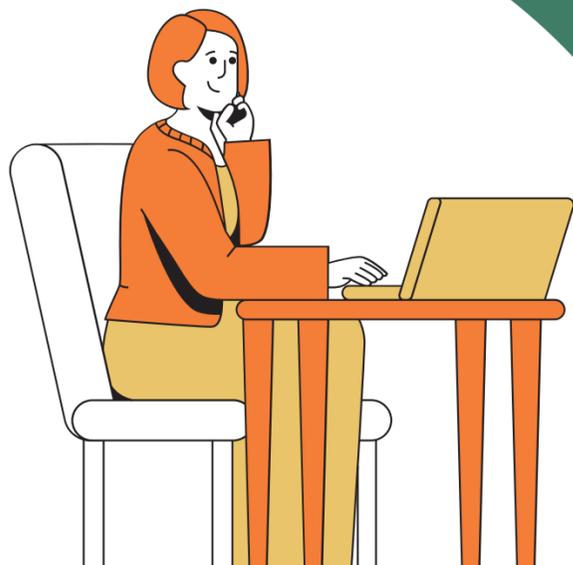
令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストの出題教科・科目の問題作成方針に関する検討の方向性について



# 共通テストと"アクチュアル"

 "アクチュアル"を使うことで、共通テスト本番で問われる力=情報活用能力や問題発見・解決能力を育むことができます。

 "アクチュアル"は総合的な探究だけでなく、各教科でも活用可能。「探究的に学んだり協働的に課題に取り組んだりする過程」を、教科学習でも手間なく実践できます。

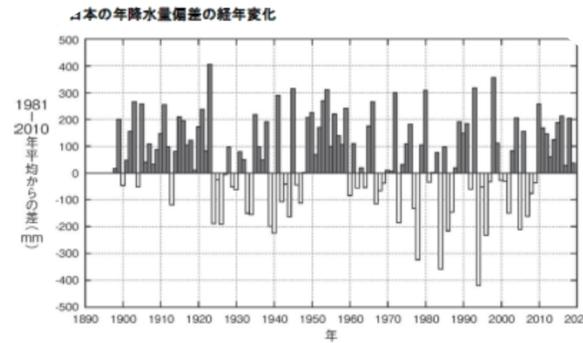


# 試作問題①

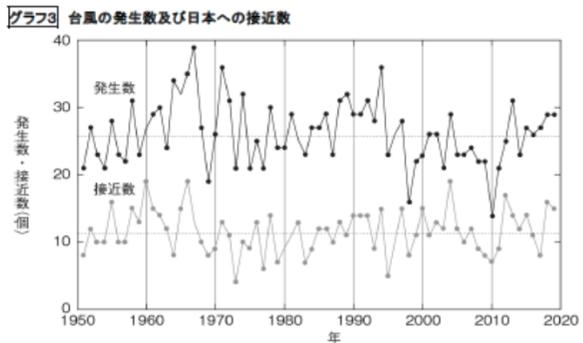
# 国語

## —資料の読み取り—

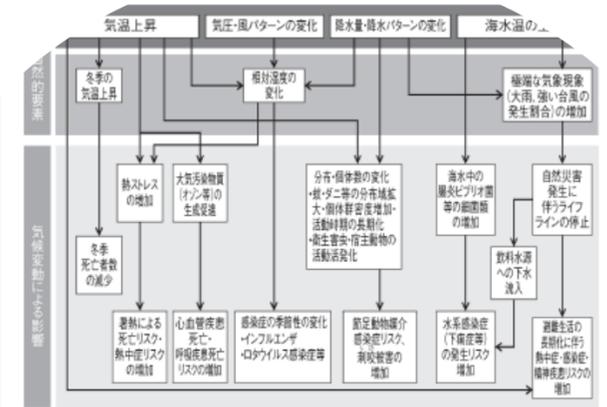
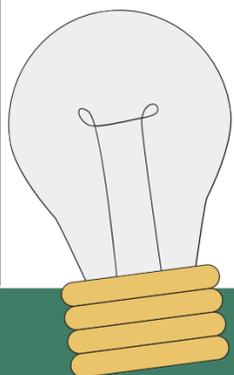
### 第A問



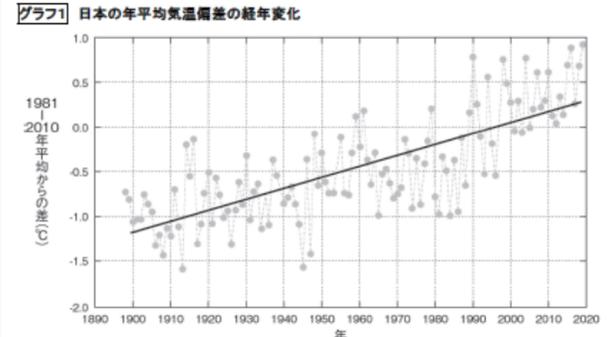
棒グラフは気象庁の観測地点のうち、国内51地点での各年の年降水量の基準値からの偏差を平均した値を示している。0を基準値とし、上側の棒グラフは基準値と比べて多いことを、下側の棒グラフは基準値と比べて少ないことを示している。基準値は1981～2010年の30年間の平均値。



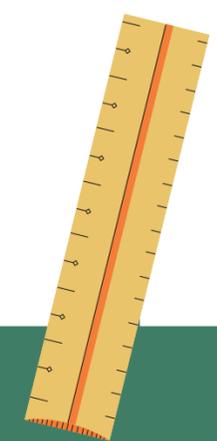
【グラフ1】～【グラフ3】は、気象庁「気候変動監視レポート2019（令和2年7月）」をもとに作成。



【文書】と【図】は、環境省「気候変動影響評価報告書 詳細（令和2年12月）」をもとに作成。



点線で結ばれた点は、国内15観測地点での年平均気温の基準値からの偏差を平均した値を示している。直線は長期変化傾向（この期間の平均的な変化傾向）を示している。基準値は1981～2010年の30年平均値。



健康分野における、気候変動の影響について

① 気候変動による気温上昇は熱ストレスを増加させ、熱中症リスクや暑熱による死亡リスク、その他、呼吸器系疾患等の様々な疾患リスクを増加させる。特に、⑥暑熱に対して脆弱性が高い高齢者を中心に、暑熱による超過死亡が増加傾向にあることが報告されている。年によってばらつきはあるものの、熱中症による救急搬送人員・医療機関受診者数・熱中症死者数は増加傾向にある。

② 気温の上昇は感染症を媒介する節足動物の分布域・個体群密度・活動時期を変化させる。感染者の移動も相まって、国内での感染連鎖が発生することが危惧される。これまで侵入・定着がされていない北海道南部でもヒトスジシマカの生息が拡大する可能性や、日本脳炎ウイルスを媒介する外来性の蚊の鹿兒島県以北への分布域拡大の可能性などが新たに指摘されている。

③ 外気温の変化は、水系・食品媒介性感染症やインフルエンザのような感染症類の流行パターンを変化させる。感染性胃腸炎やロタウイルス感染症、下痢症などの水系・食品媒介性感染症、インフルエンザや手足口病などの感染症類の発症リスク・流行パターンの変化が新たに報告されている。

④ 猛暑や強い台風、大雨等の極端な気象現象の増加に伴い⑤自然災害が発生すれば、被災者の暑熱リスクや感染症リスク、精神疾患リスク等が増加する可能性がある。

⑤ 2030年代までの短期的には、⑥温暖化に伴い光化学オキシダント・オゾン等の汚染物質の増加に伴う超過死亡者数が増加するが、それ以降は減少することが予測されている。

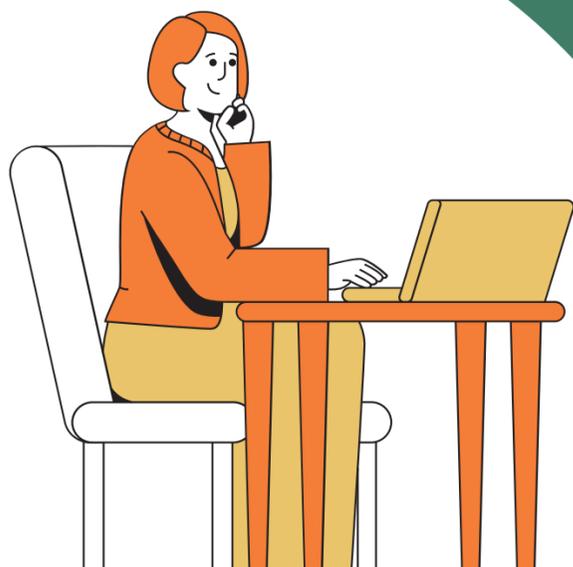
健康分野における、気候変動による健康面への影響の概略は、次の【図】に示すとおりである。

（注）1 熱ストレス……高温による健康影響の原因の総称。  
 2 リスク……危険が生じる可能性や度合い。  
 3 超過死亡……過去のデータから統計的に推定される死者数をどれだけ上回ったかを示す指標。  
 4 感染症を媒介する節足動物……昆虫やダニ類など。  
 5 水系・食品媒介性感染症……水、食品を介して発症する感染症。

これらを読んで、後の問い（問13）に答えよ。（配点 20）

⇒"アクチュアル"  
なら

ミニ探究3-5「日本の子育て家庭  
の課題」、ミニ探究3-6「自分の  
暮らす地域の課題」などを使っ  
て、資料を読み取る力を身につ  
けることができます。



# 試作問題②

## 地理総合， 歴史総合， 公共

—SDGs—

公共 第1問 問3

そして、生徒Xと生徒Yの学校では課外活動で地元の自治体にも  
、句、菖蒲の節句に合わせてSDGsに関するイベントを企画すること  
、次のイベント企画案は、市役所のエントランスホールなどの施設を利用し  
一回につき二つの目標を取り上げるものである。  
イベント企画案中の「ア」・「イ」に当てはまる目標の組合せとして最も  
適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 3

イベント企画案

目 標	月	イベント概要
「ア」と 5 ジェンダー平等を 実現しよう	2 } 3	性にかかわらず、すべての人が様々な分野を通 じて、社会全体の創造性などに寄与できるように する取組みや、国際労働機関(ILO)と国連女性機 関(UN WOMEN)の取組みを紹介する。科学 における女性と女児の国際デー(2月11日)、国際 性デー(3月8日)の月にあたり、雛人形の工 準備をし、あらかじめ用意した飾り段の上 自で製作した様々な人形を自由に置いて
「イ」と 6 安全な水とトイレ を世界中に	4 } 5	妊娠中の人に特に重要な職場や家庭 また、多機能トイレの設置数の増加 る。若年層を喫煙の害から守る (WHO)の取組みを紹介する展 健デー(4月7日)、世界禁煙 にあたり、菖蒲の束をそ 望者には持ち帰り、 る。



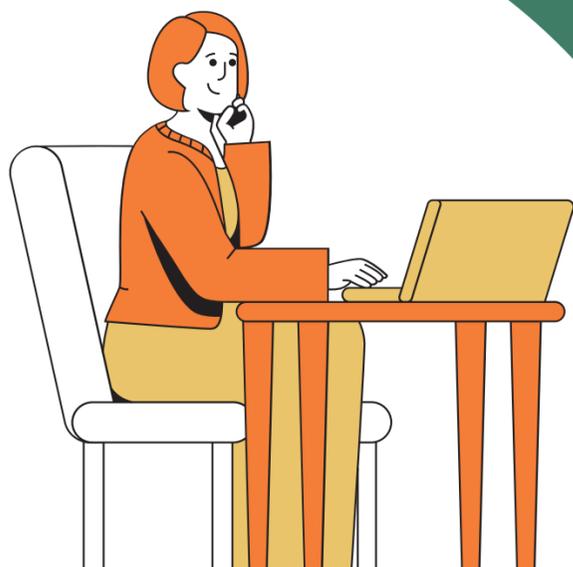
問4 下線部③に関して、生徒Xと生徒Yは日本における民法の変遷について調べてま  
とめた。このうち、現行の民法の内容に関する記述として正しいものを次のア～  
からすべて選んだとき、その組合せとして最も適当なものを、後の①～③のうち  
ら一つ選べ。 4

- ア 現行の民法では、成年年齢に達するということには、新
- イ 現行の民法では、当事者の一方が未成年である場合に、
- ウ 現行の民法では、当事者の一方が公序良俗に反



⇒"アクチュアル"  
なら

ミニ探究2-6「SDGs入門」、ミドル探究4-4「SDGsを自分ごと化する」などを使えば、SDGsや社会課題への理解が深まり、課題の発見・解決能力が身につきます。

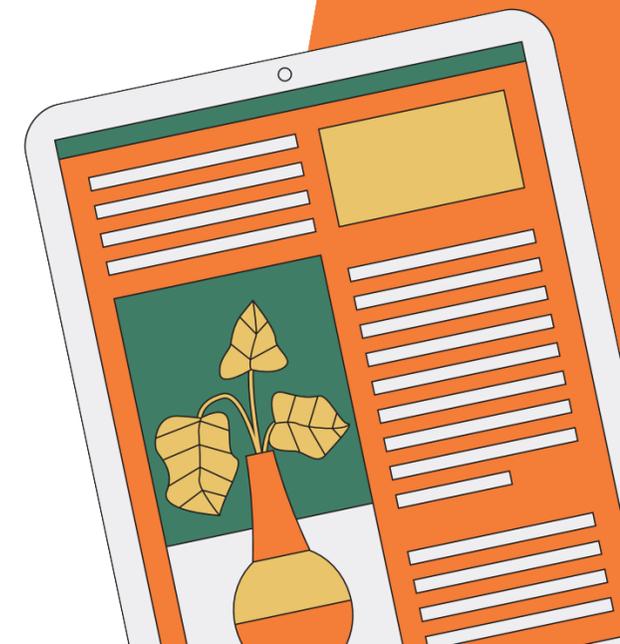




# 試作問題③

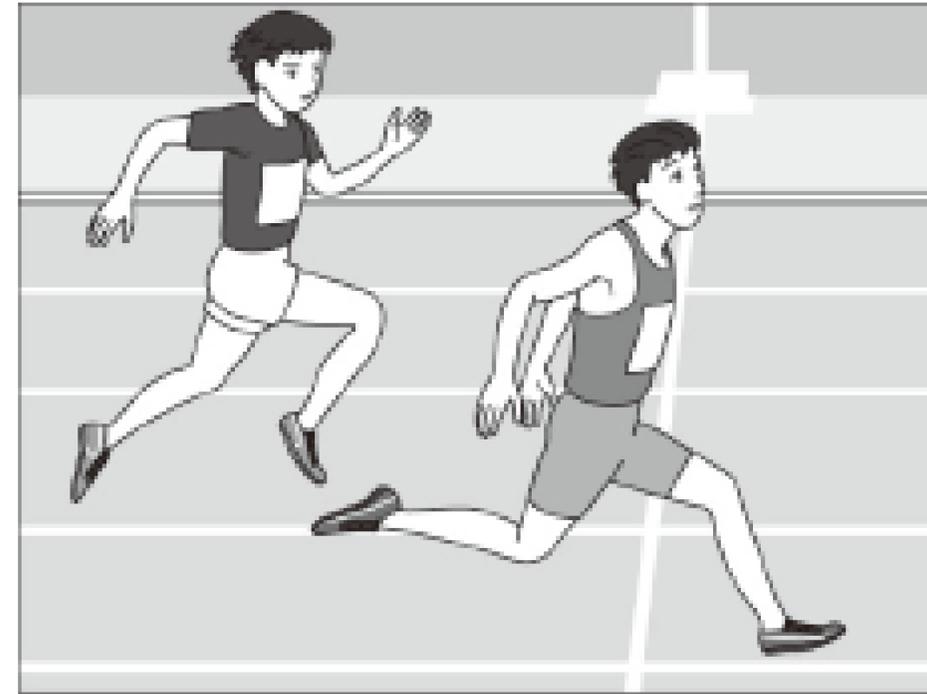
# 数学Ⅰ，数学A

—陸上競技（ストライドとピッチ）—



## 第2問 (配点 30)

〔1〕陸上競技の短距離100m走では、100mを走るのにかかる時間（以下、タイムと呼ぶ）は、1歩あたりの進む距離（以下、ストライドと呼ぶ）と1秒あたりの歩数（以下、ピッチと呼ぶ）に関係がある。ストライドとピッチはそれぞれ以下の式で与えられる。



$$\text{ストライド (m/歩)} = \frac{100 \text{ (m)}}{100\text{mを走るのにかけた歩数 (歩)}}$$

$$\text{ピッチ (歩/秒)} = \frac{100\text{mを走るのにかけた歩数 (歩)}}{\text{タイム (秒)}}$$



(1) ストライドを  $x$ 、ピッチを  $z$  とおく。ピッチは1秒あたりの歩数、ストライドは1歩あたりの進む距離なので、1秒あたりの進む距離すなわち平均速度は、 $x$  と  $z$  を用いて ア (m/秒) と表される。

これより、タイムと、ストライド、ピッチとの関係は

$$\text{タイム} = \frac{100}{\text{ア}} \dots\dots\dots \text{①}$$

と表されるので、ア が最大になるときにタイムが最もよくなる。ただし、タイムがよくなるとは、タイムの値が小さくなることである。

ア の解答群

- |           |           |        |
|-----------|-----------|--------|
| ① $x + z$ | ② $z - x$ | ③ $xz$ |
|-----------|-----------|--------|



(2) 男子短距離 100m走の選手である太郎さんは、①に着目して、タイムが最もよくなるストライドとピッチを考えることにした。

次の表は、太郎さんが練習で 100m を 3 回走ったときのストライドとピッチのデータである。

	1 回目	2 回目	3 回目
ストライド	2.05	2.10	2.15
ピッチ	4.70	4.60	4.50

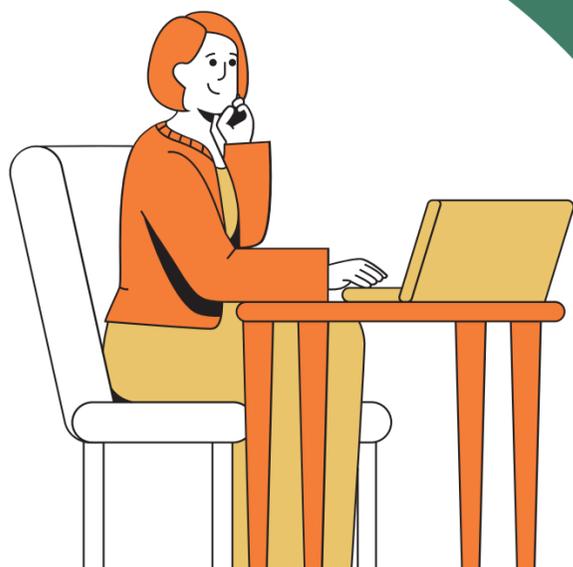
また、ストライドとピッチにはそれぞれ限界がある。太郎さんの場合、ストライドの最大値は 2.40、ピッチの最大値は 4.80 である。

太郎さんは、上の表から、ストライドが 0.05 大きくなるとピッチが 0.1 小さくなるという関係があると考えて、ピッチがストライドの 1 次関数として表されると仮定した。このとき、ピッチ  $z$  はストライド  $x$  を用いて



⇒"アクチュアル"  
なら

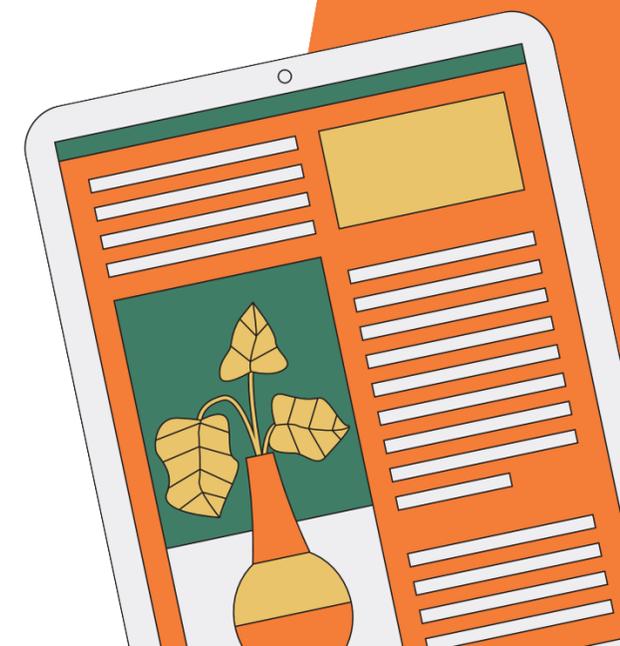
総合的な探究や体育実技で**ミドル探究4-3「スポーツパフォーマンスを分析しよう」**に取り組んでおけば，実社会・実生活への数学の活用が身近なものになり，設定に戸惑うことなく問題を解くことができます。





# 試作問題④ 情報Ⅰ

—インターネットの利用，情報の信ぴょう性—



問1 インターネットを使ったサービス利用に関する次の問い(a・b)に答えよ。

a SNS やメール、Web サイトを利用する際の注意や判断として、適当なものを、次の①～⑤のうちから二つ選べ。ただし、解答の順序は問わない。

ア . イ

- ① 相手からのメッセージにはどんなときでも早く返信しなければいけない。
- ② 信頼関係のある相手と SNS やメールでやり取りする際も、悪意を持った者になりすましている可能性を頭に入れておくべきである。
- ③ Web ページに匿名で投稿した場合は、本人が特定されることはない。
- ④ SNS の非公開グループでは、どんなグループであっても、個人情報を書き込んでも問題はない。
- ⑤ 一般によく知られているアニメのキャラクターの画像を SNS のプロフィール画像に許可なく掲載することは、著作権の侵害にあたる。
- ⑥ 芸能人は多くの人に知られていることから肖像権の対象外となるため、芸能人の写真を SNS に掲載してもよい。

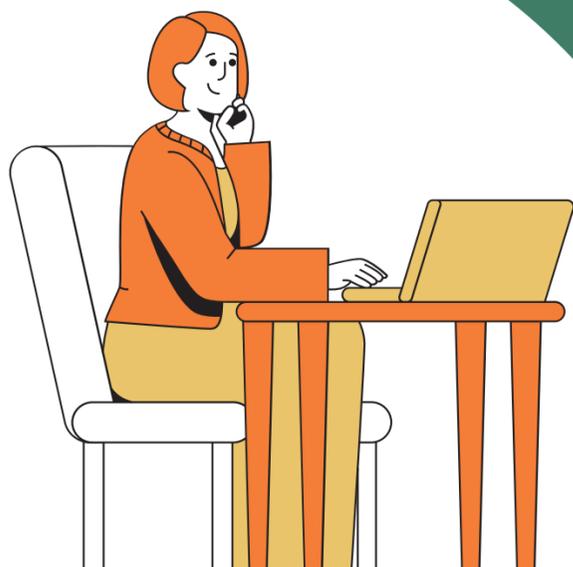
b インターネット上の情報の信ぴょう性を確かめる方法として、最も適当なものを次の①～③のうちから一つ選べ。ウ

- ① 検索エンジンの検索結果で、上位に表示されているかどうかで判断する。
- ② Q&A サイトの回答は、多くの人に支持されているベストアンサーに選ばれているかどうかで判断する。
- ③ SNS に投稿された情報は、共有や「いいね」の数が多いかどうかで判断する。
- ④ 特定の Web サイトだけでなく、書籍や複数の Web サイトなどを確認し、比較・検証してから判断する。



⇒"アクチュアル"  
なら

ミドル探究2-7「インフォデミック  
ク（情報パンデミック）」で情  
報リテラシーを身につけられる  
のに加え、調べ学習「情報の集  
め方」では文献・情報の信ぴよ  
う性について、その確認方法を  
具体的に解説しています。



 大修館書店